

# 上毛

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 10
- know「農」 ..... 12
- カルチャー ..... 13
- 町の情報ひろば ..... 14
- 素敵人 ..... 16

先人が残してくれた  
かけがえのない環境を守る



町の花(春)桜  
町の花(秋)コスモス  
町の花 梅

●編集発行/上毛町役場企画情報課  
〒871-0002  
福岡県築上郡上毛町大字垂水13211  
TEL 0979-723111  
FAX 0979-724664

●印刷/築上印刷舎

特集 まちづくりの現場から  
「ルールを守り、美しいまちへ」



Photo 上毛町フォトクラブ  
奥田 尚志さん

### 人の動き

8月31日現在

●人	□	8,087 (+14)
●男	性	3,827 (+2)
●女	性	4,260 (+12)
●世帯数		3,087 (+9)

### 参考

平成17年10月11日  
合併時

●人	□	8,499
●世帯数		3,057

### ごみの量

8月31日現在

- 可燃ごみ 127.41t (+0.90t)
- カン・ペットボトル 3.89t (+0.60t)
- びん 5.22t (-0.01t)
- 古紙他 21.04t (+6.75t)
- 可燃粗大 2.90t (+1.12t)
- 不燃 9.21t (+2.99t)
- プラスチック製容器包装 2.39t (+0.53t)
- 紙パック、白色トレイ 0.09t (±0.00t)

## 10月の表紙

表紙の写真は、地域による清掃活動です

9月24日(土)、東上・東下西地区の「双葉子ども会」29名の皆さんがごみの収集活動を行いました。上毛町では、清潔で美しいまちづくりを目的に、「クリーン作戦」と称し、各地域の子ども会単位での清掃活動に取り組んでいます。

子どもたちは、この日の収集したごみを見て「ごみを捨てない、捨てさせない」気持ちが強くなったようです。

河川、山林、里山、田園が調和する優れた環境と景観をもつ上毛町。この先人が残してくれたかけがえのない環境を守り、「豊かな水と緑の環境共生の町」を築き、次の世代へと継承していきましょう。



## 先人が残してくれた かけがえのない環境を守る

「環境にやさしい地域づくり」に積極的に取り組んでくださっているお二人を紹介します。



地域の人に喜ばれる活動をしたい

大木本 紀代美さん(原井)

有野地区の古紙(古新聞・古雑誌など)の集団回収を始めて、10年になります。集団回収は子ども会で活動されているところが多いと思いますが、私たちの地域では子どもが少なかったため、当時の婦人会で活動することになりました。活動を始めるにあたり、「本当にやっていけるのか」と心配になることもありましたが、夫から「地域の人から喜ばれる活動の一つでもやりなさい。」と応援され、取り組むことにしました。今でもその言葉を励みに頑張っています。

活動を始めた当初は活動に消極的な人もいましたが、環境に対する意識が高まってきたこともあり、今では皆さん積極的に、回収量も以前より大幅に増えています。また、自家用車がなく、ごみ袋の購入ができない人たちのために町のごみ袋を販売したり、使用済み電池を収集に出し忘れた人のために古紙と一緒に使用済み電池を回収する取組みなども行い、地域の人たちからは喜ばれていると思います。

今後も地域みんなが楽しいと感じられるような活動、また、環境のためになる活動を継続していきたいと思っています。



有機質肥料のおかげで野菜が元気に  
なります

瀬口 知子さん(緒方)

「ごみの減量に繋がれば」という思いから、平成21年7月に電動のコンポスト(家庭用生ごみ処理機)を購入し、生ごみのリサイクルに取り組んでいます。

これまで屋外で使用する非電動型のコンポストを使用していましたが、電動型のコンポストは生ごみを入れてスイッチを押すだけで手軽にリサイクルできるのが魅力です。室内で生ごみを乾燥させるので、購入当初は臭いがするのでは...と心配もしましたが、乾燥の段階でも肥料になった後も嫌な臭いは全くありませんでした。

リサイクル1回にかかる電気代も24円程度とのことで省エネだと思いますし、生ごみを出すことがほとんどないので日々のごみ出しも以前より楽になりました。なにより、生ごみからつくった肥料で、野菜や花が元気に大きく育つということがとても嬉しいです、野菜の味も市販の肥料を使った場合よりもおいしい気がします。

これからも生ごみのリサイクルでごみの減量化に努めるとともに、有機質肥料で健康的な生活をしていきたいと思っています。

## 東日本大震災被災地への義援金の報告

皆様の温かいご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。これまで中央共同募金会へ送金した金額を報告します。

9月20日現在 **8,975,659円**

義援金の受付は平成24年3月31日までとなっております。引き続きよろしくお願ひいたします。

上毛町・上毛町社会福祉協議会

こんにちは。企画情報課の穴田大介です。

編集後記

秋雨前線が通り過ぎ、いよいよ秋も本番を迎えます。気候もすっかりよくなり、スポーツ、読書、行楽にと、何をすることも快適な季節です。10月は1年で最も奉納神楽行事が開催される月です。それぞれの地域に息づく秋祭りや神楽講による奉納神楽が披露されます。上毛町には、成恒神楽・友枝神楽・唐原神楽の三つの神楽講が伝承されており、毎年この時期に豊作を祝うために奉納されます。最も古い友枝神楽は、明治30年頃から伝承されているようです。また、これらの神楽講はこの神楽を継承していくため、子どもたちに神楽の指導を行っています。

10月9日に道の駅しんよしとみ横の大ノ瀬官衙遺跡で開かれる「上毛祭」では、子ども神楽にスポットをあて、「子ども神楽フェスティバル」と称して、町の三つの神楽講の子ども神楽が出演することとなっています。伝統を受け継ぎ、次代を担う子どもたちの姿を是非ご覧ください。